

事業所名	にじいろキッズらいふ若里東(放課後等デイ)					支援プログラム	作成日	7年	3月	27日
法人(事業所)理念	利用者の人としての尊厳を大切に、地域社会でゆとりと潤いのある、その人らしく、いきいきと自立した日常生活が送れるよう、利用者様本位のニーズに合った福祉サービスの提供に努めます。									
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 社会性を基本とした力を伸ばすための支援を提供します。 学齢期のライフステージに応じた支援を行います。 PDCAサイクルを大切にオーダーメイドの個別支援計画を作成し発達支援を行います。 					<ul style="list-style-type: none"> 複数の事業を展開する法人の強みを活かし連携しながら個々の特性に合わせた支援を行います。 常に家族からの相談に応じる体制を作り家族支援を行います。 関係機関との連携を図りながら早期発見・早期支援に努めます。 				
営業時間	平日	9時	45分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり		
	休日	8時	30分	18時	0分	まで				
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<p>【健康状態の把握】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用中に体調の変化がある場合には、検温し様子を見ます。保護者へ状況を報告します。 <p>【構造化等により生活環境を整える】</p> <ul style="list-style-type: none"> 宿題や活動する部屋と自由遊びで使用する部屋とを分けて過ごすことができるように環境を整えます。 自由時間の終わりに決められた曲を流し、片付けや次の行動への切り替えを促します。 <p>【基本的な生活スキルの獲得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定時排泄(事業所到着後、お迎え前など)が必要なお子さんに、声掛けやカードを提示して排泄を促します。個々に応じた排泄時の支援をします。 手洗いの習慣が身につけられるよう支援します。(排泄後、調理・おやつ前、外出後) 衣類の着脱が自分でできるように支援します。(排泄時、登園・降園時の衣服ファスナーやハンガー掛け、調理活動時エプロン着脱) 調理活動片付け時のお皿とコップ洗いが自分でできるように支援します。作業手順をカードで提示し、確認しながらできるように支援します。 								
	運動・感覚	<p>【保有する感覚の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自由時間における体を使った遊びを提供します。カードを作成し、やりたい遊びを選択できるようにします。(バランスボール、トランポリン、乗り物遊び、キャッチボールなど) 制作活動で手指を使った作品作りをします。(折る、ちぎる、はさみ、貼る等) 個々の発達に応じた課題学習を行います。(線なぞり、パズル、色マッチング、箸の使い方、裁縫、ぬり絵等) 								
	認知・行動	<p>【知覚から行動への認知過程の発達】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体スケジュールや友だちの顔写真をカードで提示し、活動の見通しや確認ができるように支援します。 来所後にやることをカードで個別に提示をして、やることわかり自分からできるようにします。(靴を履く、ノートを出す等) 制作活動、調理活動での工程表を作成します。 買い物活動で、支払い時に支払う金額がわかるようにお金カードを作成し練習します。 <p>【感覚や認知の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽療法士による音楽活動の実施をします。(五感への刺激) 								
	言語コミュニケーション	<p>【コミュニケーション機器の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本人がやりたいことを選択できるように、自由時間に遊ぶものを写真カードで提示します。 要求時の伝え方について、「お願い」のジェスチャーを促す→カードの選択→カードの選択とことば→2語文で「○○お願いします」など発達に応じた支援をします。 顔写真カードを作成し、グループ分けや順番の提示をします。 <p>【言語の形成と活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題学習でスリーヒントクイズ、はてなボックスゲームなどの実施をします。 								
	人間関係社会性	<p>【集団への参加の支援】 【一人遊びから協同遊びへの支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ルールのある遊びを提供します。(ハンカチ落とし、しっぽとりあそび、椅子取りゲームなど) 小グループを組んで課題学習の実施します。(トランプ、すごろく、カード遊びなどルールや順番を守る) 始めの会の司会進行、調理活動のお皿配りやお茶くみ、買い物活動の店員役などの役割分担を発達に応じた支援をします。 自由時間に興味を持って遊び込めるものを探したり幅を増やしたりできるよう、余暇の過ごし方を支援します。 								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 土曜日、祝日の開所をします。(年間計画にて開所日を決めます。) 心理士による面談開催します 相談支援専門員、関係機関との連携による支援体制の構築をします。 					移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 同法人の児童発達支援センター卒園児引継ぎ会の実施します。 同法人の中学生、高校生を対象としている事業所との連携移行します。(支援方法の伝達、受け入れ体制づくりへの協力) 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援専門員や他事業所との情報共有、連携をします。 					職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 感覚統合理論、ABA応用行動分析、構造化、特性理解等の専門研修を行います。 虐待防止、身体拘束等適正化、感染症対策、BCP等の研修を行います。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 長期休みの活動 100円ショップへ買い物体験 お昼づくり体験 お昼ご飯をテイクアウト体験、戸隠・霊仙寺湖へのハイキング、戸倉へ足湯体験など実施します。 									